



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2021年9月3日朝刊



須玖遺跡群で確認された弥生時代の計量用の分銅「10倍権」。左は「30倍権」
11月1日、福岡県春日市



最古級の石製分銅
10倍の重さ初確認
福岡・須玖遺跡群
国内最古級となる弥生時代の石製の分銅(けん)が出土した福岡県春日市の須玖遺跡群(春日市)

須玖遺跡群でこのほど、新たに基準とみられる権(約11g)の10倍の重さの権が確認された。市教育委員会によると、弥生時代の10倍の権の発見は全国初で、計量に10進法が使われていたとの見方を補強する資料とみて調査を進める。
1989年に発掘され、当時は用途不明の円筒形石製品とされていたが、重さや形状から権と特定した。須玖遺跡群ではこれまでに3倍、6倍、20倍、30倍の重さの権を確認。今回は30倍も追加確認し、権とみられる石製品は計10点となった。遺跡群は中国の史書「魏志倭人伝」などが伝える奴国の域内にあり、青銅器生産の先進地だったとされる。権の重さの規格は、韓国・茶戸里遺跡で見つかったものと同じで、てんびんばかりで用いたとみられる。権を分析した武末純一福岡大名教授(考古学)は、青銅器の原材料の計量などに活用したとの見方を示し「先進性を示す貴重な発見」と語った。

- ①弥生時代の石製の分銅は何と呼ばれていますか。漢字で書きなさい。(**権**)
- ②この石製の分銅が発掘された遺跡群は「魏志倭人伝」などで伝えられている何という国の中にあるか。(**双国**)
- ③石製の分銅は基準(11グラム)の「何倍のもの」が見つまっているのか。今回確認されたものを含めてすべて書きなさい。(**3倍、6倍、10倍、20倍、30倍**)
- ④石製の分銅の発掘が「先進性を示す貴重な発見」とされる理由を、この分銅の使い道をふまえて60字以内で書きなさい(句読点を含む)。

(例)

て	ん	び	ん	ば	か	り	で	用	い	て	青	銅	器	の
原	材	料	の	計	量	な	ど	に	活	用	し	た	と	見
ら	れ	、	青	銅	器	生	産	の	先	進	地	で	あ	っ
た	こ	と	を	示	す	発	見	だ	か	ら	。			

年 組 名前